

Petit Devil * Fragments

成人向
18禁
FOR ADULT ONLY

Petit Devil*Fragments



【Succubus】



サキュバス
女性型の夢魔

睡眠中の人間男性の夢の中に侵入し、性交と吸精を行う悪魔

魔族の肉体は人間にとっての精神と同質の存在であるため
サキュバスは自身の身体そのものを対象の内面世界に侵入させていると考えられる

魔力の高い熟練の夢魔は要人や英雄を狩る暗殺者として活動することもある
しかし基本的には魔力の乏しい下級悪魔が成る種族である

悪魔の種は人間の精力だけではないが
人間が最も無防備となる睡眠中に吸精が可能な夢魔の力は
下級悪魔にとって最も安全且つ効率的に種を得る手段でもある

下級とはいえ、悪魔に対し人間が打てる術はそう多くはない

だが、人間でも容易に抵抗し、消滅に追い込む事さえ可能な特徴を持つ悪魔がいる

まず、悪魔の持つ魔力の強さを象徴する角が小さいこと

そして
背中の羽が一枚しかない、片翼であること





ダウン

んじゅっ

お休み中のところ
失礼しますっ

ぽんっ

私、サキュバスの
シアと申します

おど

あのっ...

実は今回、初めてお仕事させて
頂くことになりまして……
もしよかったらほんの少しだけ
あなたの精気を分けて貰えたらと……

思い、
まして……

ああっ！

やせー

大丈夫ですっ！
私そんな強い悪魔
じゃないですからっ！

やせー

引ッ
あー



えっと…

私に出来るのはせいぜい
ちよつと走るのと同等の
精気の吸収程度なので…

これで証明に
なればいいん
ですけど…

私のような片方しか羽のない
悪魔は人間の方とほとんど
変わらない力しか持たない
下級種族なんです

角もこんなにちっちゃくて
少し魔力を使うだけで
へとへとになりますし

こんな落ちこぼれ悪魔
ですから、サキユバスをやって
人間の方のおこぼれに与って
生きていくしかないというか…



それでは……
私の部屋へ

…今現在、あなたに恋人や妻、
片想いのお相手は
いらつしやいますか？

だとしても何も
心配は要りません

どうか、今このひとときだけは
私のことを恋人だと想って
愛してくださいませ

ここはあなたと私の
夢の世界













【Succubus】



同一団体のサキュバスが、同じ人間から複数回の吸精を行うことは出来ない



名前：シア
種族：サキュバス
年齢：14歳（※魔族の計算式に基づく）
Lv：8（同年代の魔族で60～70ほど。ちなみに最高は999）
好きなもの：人間界の少女漫画
嫌いなもの：乱暴な人
将来の夢：普通の女の子



初期ではなく第二稿ぐらいのデザイン。
最初はスク水っぽいものを内側に
着せてました。
上着はほぼ身体の側面しか覆ってない感じ。
「片翼の落ちこぼれ悪魔」という
設定ありきでデザインしていきました。
ガーターは某艦隊ゲーのあの子リスペクトで。
ブラと繋がってる感じで。



デザインしてみたはいいものの、思いのほか厄介だったので練習した痕跡。角の位置取りにもものすごく四苦八苦してます。



↑の通り、自分の中での声のイメージはあの声優さんです。狂おしいほどすぎ。



なんかこう、本編のおしり成分が足りない気がしたので。



【あとがき】



「実はこの子は腹黒くて、庇護欲を煽る演技で騙しつつ性交に及んで最後には悪い顔で精気を吸い尽くすんじゃないの」と多分、読んで下さった方の7割ぐらいが思われたんじゃないかなーと予想しながらあとがきを、綴るッ！（聖剣感）

フェイクとか一切無しで、終始いたいけなサキュバスのシアちゃんでした。

ちょっとした実験というか挑戦というか、某ラブプラなんたら系的というか、メタフィクショナルな内容にしてみました。

「作中の男性キャラは読者そのものである」というやつですね。

もし女性読者がいらっしゃったなら、心の中の獣が鎌首をもたげたのだという解釈をお願いします。

本人はすっかり忘れてるけど、この本自体がシアちゃんと本当にえっちなことをした証なのだ、とかそういう。

本編を読んでこの趣旨を汲んで下さった方は、ひょっとするとこのあとがきのページとか破り捨ててしまった方が没入感高まるのかもしれませんが（自己責任でオナシャス）。

なので可能な限り男キャラは画面外から見切れてる感じで描いていたのですが、これが楽かと思えば案外そうでもなく、コマ割とかセリフの繋ぎとか諸々踏まえると普通に描いた方が楽なんじゃないかと思いました。

行為が始まってからは、まあ、大体いつも通りの感じですが……精進、します。あおん。

オチの次のページの一文で少しでも切ない気分になってもらえたらいいなと。

二次元への恋ってなんかそんな感じじゃないですか。

エロゲなんか分かりやすいですけど、一通りクリアしてしまったらもう続きは（基本的には）存在しないわけで。

もう一度好きなヒロインに会いたくても、まったく同じストーリーを繰り返すことしか出来ないですし。

その「片想い」の在りようは、前にも後ろにも進めない、「停滞」によく似ていると思います。

だからこそ続編とかファンディスクが発売されたらまさに奇跡で、歓喜乱舞するわけですけども。

もしこの本の第二弾とか将来的に描くことがあったら、今度はそのへんの要素を踏まえてみたいなとか。

……やるのかな。どうかな（小声）。

そんな感じで。また受かっていれば夏コミにて。

2015年4月某日 RYO



片翼だけどーんとべるし。

Petit Devil*Fragments

2015年 5月2日 発行

印刷会社 PICO様

発行：没後

著者：RYO

<http://www.synapse.ne.jp/botugo/>

mayaul@vesta.dti.ne.jp

本書の複製・複写・インターネットへのアップロードを固く禁じます
乱丁・落丁本はお手数ですが上記の連絡先までご連絡下さい

↓こいつのがつよい。





Petit Devil * Fragments